

第 6 回原子力政策・福島復興シンポ(2017/3/7)について

1. 日時・主催・会場・名称など

日時：2017 年 3 月 7 日（火）13:00-17:00

会場：早稲田大学 19 号館 710 教室（休憩室 711 教室、控室 713 会議室）

主催：早稲田大学レジリエンス研究所

後援：早稲田大学総合研究機構、早稲田大学アジア太平洋研究センター

名称：第 6 回原子力・福島復興シンポジウム

「東日本大震災と福島原発事故から 6 年～原子力政策の今後のあり方と福島復興を考える～」

2. シンポの構成と内容

基調講演

「東日本大震災・福島原発事故から 6 年：フクシマの教訓と原子力政策」 松岡

第 1 部：フクシマの教訓をふまえた原子力政策のあり方を考える

バックエンド問題と社会的受容性

再稼働・避難計画、核燃サイクル政策

師岡先生、黒川先生

（中川：避難計画）

第 2 部：福島復興のこれから：福島から日本の地域社会の持続可能な「かたち」を考える

司会：勝田先生

島村さん：おてんと SUN の 6 年間の活動と今後

（福島からの招聘：島村、磯辺、遠藤）

東大・森口先生：福島放射能汚染と地域復興

京大・大手先生：福島の森林生態系内の放射性物質

（吉田：原子力損害賠償）

3. 体制と日程

事務体制：

松岡-吉田・中川 ←（李・岩田）

準備日程：

2016 年

12 月下旬 概要の決定

2017 年

1 月末 案内チラシ（案）決定・情報オープン

2 月 7 日（火） ほぼ最終案・決定